

山からゴミをなくし、山岳自然を守りましょう

2013年清掃登山・クリーンハイクアピール

日本勤労者山岳連盟は、素晴らしい山岳自然を次世代に引き継いでいくために、毎年6月の第1日曜日（東北、北海道は7月）を全国いっせい清掃登山・クリーンハイクの日として、山からゴミをなくすための取り組みを行っており、今年で40回目を迎えます。

昨年は、35都道府県の地方組織で522の山岳会・山の会・クラブが472のコースで清掃登山・クリーンハイクに取り組みました。この行動には、一般参加の方々も含め10,717名が参加しました。そして回収されたゴミは10.36トンでした。

全国の山からゴミをなくすことは、私たち登山者が果たさなければならない大切な役割であると考えています。そのために、日本勤労者山岳連盟は、7年前（2007年2月）「労山自然保護憲章」を制定し、山を汚さず山からゴミを一掃し、山に負担をかけない登り方を心がけ、壊れた登山道の整備、山や自然の変化を定期的に調査するなど山岳環境を守るための活動も行っています。

いつまでも楽しい山歩きができるように、登山者・ハイカーのみなさんにも下記のようなご協力を呼びかけます。

記

- 1、 ゴミは山に捨てないようにし、山からゴミを持ち帰りましょう。
- 2、 捨てられているゴミを見つけたら、ひろって持ち帰ってください。
清掃登山を日常的に心がけ、登山者・ハイカー、行楽客にゴミの持ち帰りをアピールしましょう。
- 3、 すべての登山者・ハイカーが山と緑の番人・山岳自然を守る番人としての自覚をもって山歩きを楽しみましょう。



2013年6月
日本勤労者山岳連盟